

令和6年12月4日



フェリー乗組員が「心のバリアフリー」を学びます！

～バリアフリー講習会 in 別府国際観光港～

別府国際観光港において旅客船の乗組員等を対象に、「フェリーさんふらわあむらさき」を使い、介助・接遇方法を学ぶ「バリアフリー講習会」を開催します。

高齢者、障害者等が安心して日常生活や社会生活を過ごせるようにするためには、施設整備（ハード面）だけでなく、高齢者、障害者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」の取組を広げることが重要です。

九州運輸局では、高齢者、障害者の疑似体験・介助体験等を通してバリアフリーについて理解を深めるとともに、自然と声をかけてサポートできる「心のバリアフリー」社会の実現を目指して、バリアフリー講習会を実施しています。

当日は公益財団法人九州運輸振興センターと連携し、別府国際観光港において、フェリー等旅客船の乗組員を対象に「バリアフリー講習会」を開催し、高齢者や障害者の方との接し方・注意点などを学ぶとともに、令和6年4月から事業者に義務化された合理的配慮の提供の適切な対応に繋げるため、障害者差別解消法についても知識を深めます。

■開催概要

- (1) 日時 令和6年12月11日（水曜日） 9：30～12：30
- (2) 場所 さんふらわあターミナル（別府）（大分県別府市汐見町 944-2）
- (3) 参加者 九州管内の旅客航路事業に従事する従業員（職員）等 約 30 名
- (4) 共催 国土交通省九州運輸局、公益財団法人 九州運輸振興センター
- (5) 協力 一般社団法人 大分県介護福祉士会
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
特定非営利活動法人 自立支援センターおおいた
大分県旅客船協会、株式会社商船三井さんふらわあ、大分県、別府市
国土交通省九州地方整備局
- (6) 実施内容 ・「旅客船事業者に求められること」（座学）
（交通エコロジー・モビリティ財団、自立支援センターおおいた）
・車いす体験、高齢者疑似体験及び介助体験
- (7) その他 取材をご希望の場合は、12月9日（月）12：00 までに別紙取材申込書によりご連絡ください。なお、当日は 9:20 までに会場にお越しください。



（過去のバリアフリー講習会の様子）

運輸と観光で九州の元気を創ります

【お問い合わせ先】

九州運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課
担当：高崎（たかさき）、高橋（たかはし）
電話：092-472-2333

九州運輸局 大分運輸支局 総務企画部門
担当：月形（つきがた）
電話：097-558-2235（音声ガイダンスにて「5」番）





連絡票

九州運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課 高崎・高橋 行
E-mail : qst-syogyo@ki.mlit.go.jp

取材申込書

(12月9日(月) 12時までにお送りください。)

令和6年12月11日(水)の
「バリアフリー講習会 in 別府国際観光港」の取材を申し込みます。

報道機関名

ご担当者
(連絡責任者)

連絡先

取材人数 _____ 名

カメラの有無 _____ 有 _____ 無

※当日は、9時20分までに会場にお越しください。

【注意事項】

※会場への入場は、各社最低限の人数(1~2名程度)までとさせていただきます。

※以下の方は、会場への入場を控えていただきますようお願いいたします。

- ・発熱や咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水など風邪の症状がある方
- ・当日、体調がすぐれない方

※取材にあたっては、会社名がわかるよう「腕章等」をご着用ください。